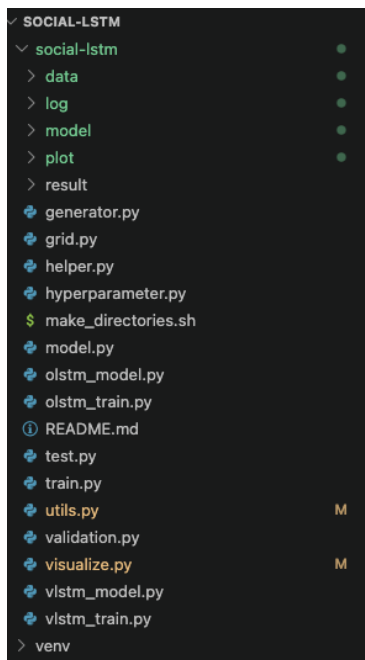


卒業研究 現在の進行状況

2026年 月 日 923044 高宮 悠聖

1. 現在の進行状況

1.1. Social-LSTM



1.1.a. 今後特に使用するプログラム

- model.py

Social-LSTM 本体で、LSTM や Social Pooling、未来予測を行なっている。
現在は過去の軌跡をもとに未来予測を行なっているため、ここに心理バイアスによる推測モデルを追加する。

- utils.py

データ処理を行なっており、今後心理バイアスを特徴量に変換する処理を追加する。

- grid.py

Social Pooling を実装し、近くの人をどのように扱うかを決定している。

- visualize.py

予測結果を見るためのプログラム。

- train.py

学習を実行するためのプログラム。

1.1.b. フォルダの役割

- data

学習のデータ置き場で、時刻や写る人の ID、それぞれの座標などが記録されている。

- log

学習中の記録置き場で、エポックやロス、エラーがあったかを保存する。

- model

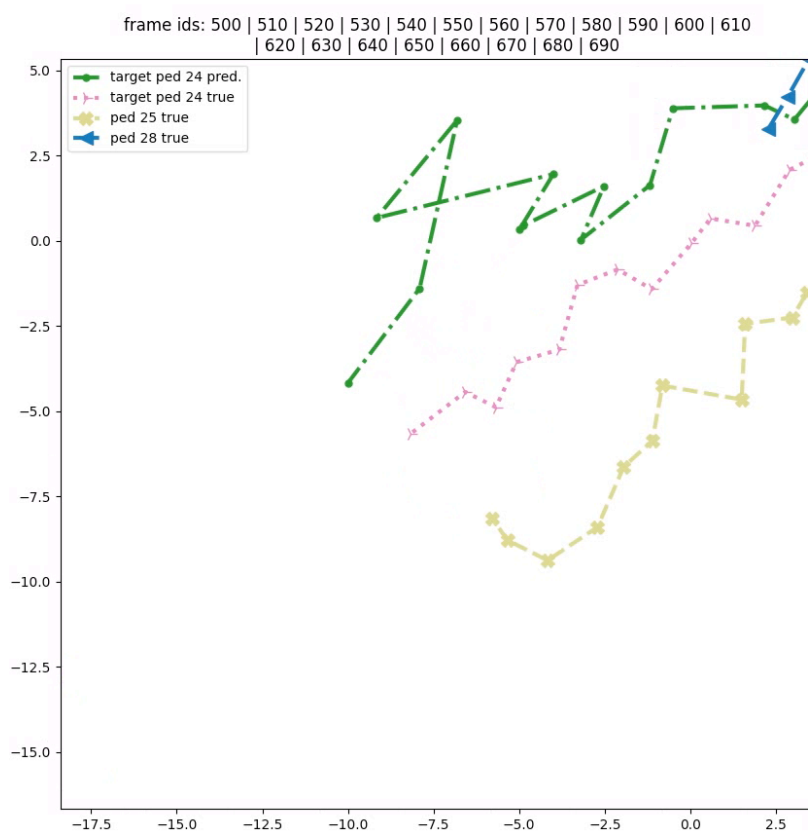
学習済みの AI を保存している。

- plot

可視化結果の保存をしており、グラフや軌跡画像、動画を保存している。

- result

plot との違いは、plot が人の確認用で、result はプログラム用。



線の意味：

緑：ped24 の予測軌跡

桃：ped24 の実際軌跡

黄：ped25 周囲の歩行者

青：ped28 周囲の歩行者